

これからの子育て支援

～安心して子育てができるまちを目指して～

本格的な少子・人口減少社会の到来を迎え、自治体は子育てをめぐる様々な課題に直面しています。この研修では、地域における子育て支援の現状や課題を把握し、先進事例等を通じて、すべての子どもや子育て家庭が安心して豊かに暮らせるまちづくりの実現を目指した子育て支援について考えます。

研修の ねらい

- 子育て支援の意義を再確認するとともに子ども・子育て新支援制度の概要、ポイント、地域の子育て支援施策の現状と課題について学ぶ。
- 自治体が地域の実情に応じた子育て支援を展開するために必要な知識や手法等を学ぶ。
- 地域における子育て支援を包括的に運営する子育て世代包括支援センターの役割とその可能性について学ぶ。
- 自治体等の事例を通じて、自らの自治体で必要な支援事業の具体について考える。
- 持ち寄り事例をもとに現場の課題を再認識し、その対応策を検討することで実践力の向上を目指す。

開催要領

日 程

令和2年8月17日(月)～8月19日(水)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

少子化対策、子育て支援業務に携わる市町村等(保育士・幼稚園教諭含む)の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和2年7月3日(金)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等ございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、**議会事務局を通じて**お申し込みください。
「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 **全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部**
〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和2年

8月

17日(月)

11:00~
入寮受付・昼食

12:30~
開講・オリエンテーション

13:00~15:35
講義 子育て支援にかかわる自治体職員に求められる力
～子育て家庭を地域で支えるために～

淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科 教授 柏女 霊峰 氏
子ども・子育て支援新制度の概要と意義、地域における子育て支援の現状と課題、子育て業務に携わる自治体職員に求められる知識や能力などについてお話しいたします。

15:50~17:00
事例研究 子育て支援最前線
～地域子育て支援の現場から～

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長 奥山 千鶴子 氏
子育て家庭を地域で支えるために必要な支援や環境(場)づくり等について、地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業、一時預かり事業等の実践を含め、最新の情報をお話しいたします。

17:30~
交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00
講義 妊娠期から思春期まで包括的に子育て家庭を支援する
～子育て世代包括支援センターがつなぐ地域の子育て支援ネットワーク～

公益社団法人母子保健推進会議 会長 佐藤 拓代 氏
妊娠期から子育て期における子育て家庭の状況を継続的・包括的に把握し、妊産婦や保護者の相談に保健師等の専門家が対応するとともに必要な支援の調整、関係機関との連絡調整など、子育て世代包括支援センターが担う役割は今後ますます重要となります。センターを中心とした地域の子育て支援ネットワークの構築、連携協働の体制づくり等安心して子育てができる地域づくりについてお話しいたします。

13:00~14:10
事例紹介 子育て世代包括支援センター事例 (調整中)

14:25~17:00
演習 持ち寄り事例による課題解決フォーラム(グループ討議)

公益社団法人母子保健推進会議 会長 佐藤 拓代 氏
2日間の講義・事例などで学んだことを踏まえ、持ち寄り事例をもとに現場の課題を再認識し、その対応策についてグループで討議します。

17:00~
課外学習

9:25~12:00
演習 持ち寄り事例による課題解決フォーラム(発表・講評)

公益社団法人母子保健推進会議 会長 佐藤 拓代 氏
グループごとに考察した内容や討議の成果を発表します。その後、講師より講評等をいただき、3日間の研修のまとめとします。

12:00~12:30
ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和2年

8月

18日(火)

令和2年

8月

19日(水)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。